

平成30年10月 4日(木)
国土交通省 関東地方整備局
千葉港湾事務所

記者発表資料

清掃兼油回収船「べいくりん」が、東京湾の漂流物(流木、萱、草等)を回収
(第二報)
～台風24号の豪雨に伴う漂流物が東京湾に流入～

国土交通省関東地方整備局千葉港湾事務所では、台風24号通過後の平成30年10月2日(火)から清掃兼油回収船「べいくりん」を出動させ、東京湾内で流木等漂流物を回収しています。

3日(水)には約23.7m³の漂流物を回収し、二日間で約45.0m³を回収しました。(この回収量は、ごみ収集車11台分に相当し、昨年度の回収量の約2.7ヶ月分に匹敵します。)

回収した漂流物は、流木15本(径0.2～0.8m、長さ1.0～18.0m)や萱・草、大型プラスチック容器等です。

引き続き、東京湾の航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、漂流物の回収を実施していきます。

※「べいくりん」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、漂流物の回収を行うとともに、油流出事故など災害発生時に油回収等を行う船舶です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
横浜海事記者クラブ、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局千葉港湾事務所

副所長 長谷川 清治 (はせがわ せいじ)

海洋環境・防災課長 狭間 松博 (はざま まつひろ)

電話 043-243-9172 FAX 043-243-1939



漂流する流木



回収した流木



回収した流木



回収した大型プラスチック容器



ゴミコンテナの状況(満杯)

清掃兼油回収船「べいくりん」の概要

関東地方整備局 千葉港湾事務所 所属



「べいくりん」
全 長:約32.5m
全 幅:約11.6m
総トン数:約199トン



“べいくりん”の業務

「海洋環境整備事業」の一環として、東京湾の一般海域において「浮遊ゴミの回収」や、東京湾の環境メカニズム解明のために、「水質及び底質の調査」を定期的に行っています。

また、油流出事故や、大地震などの災害が発生した場合には「浮遊油の回収」や「航路の啓開」を実施します。



油回収器



スキッパー



ゴミコンテナ



多関節クレーン

東日本大震災時の活動

震災直後には地震の揺れにより、千葉県市原市の製油所のタンクが破損したことにより流出した油の回収作業に当たりました。

また、海上物流拠点の仙台塩釜港や石巻港周辺海域で約1ヶ月間、がれきの撤去作業を行いました。